

官民連携 北海道のモノづくり振興

メッセージ



北海道経済産業局長
増山寿一氏

辺境の地にこそ文明の本質
が根付くものであります。口
一マ文明漢字文明など枚挙
にいとまがありません。モノ
づくり(MONOZUKURI)
一人でじつに改良などを続
り、よくなりつつあると思いま
す。自動車関連だけな
く、食関連や観光もよくな
っています。懸念は
円安に伴う原材料費や燃料費
の上昇です。モノづくりに欠
かせない電力については、安
定供給と料金の両面を危惧し
ています。工業会が現在
力を入れて取り組みを教えてく
ださい。

モノづくりの伝統脈々と

D) 照明システムのイカ釣り
漁船への応用など本州では決して見ることのない、また、アジアで急速に進む高齢化などの課題を率先して解決する鍵となるモノづくり産業がめざし押します。第二は東北・北海道の連携促進。トヨタク

ーブルの工場を見学するための工場を視察)

商談会に国際補助金を活用して参加したのに合わせて、中止していた海外視察を再開。トヨタとコ

ラボ「建機の成都の海外視察」

法人大ニナックスの上

海外法人、昆山の自

動車部品工場などを見て回った。12年度はインド

で、9割程度が中小企業

行政とも連携し、北海道

モノづくりの振興につな

げる活動を積極的に展開

している。

会員数340社

モノづくりの振興につな

げる活動を積極的に展開

している。

北海道機械工業会 会長

田中義克氏

(トヨタ自動車北海道社長)

道内の景況をどう見てい

ますか。

「アベノミクス効果によ

り、よくなりつつあると思いま

す。自動車関連だけな

く、食関連や観光もよくな

っています。懸念は

円安に伴う原材料費や燃料費

の上昇です。モノづくりに欠

かせない電力については、安

定供給と料金の両面を危惧し

ています。工業会が現在

力を入れて取り組みを教えてく

ださい。

北海道のモノづくりの経営

基盤が弱いと言われる北海道

にあっては、開拓の初期から

今まで農機具の修理・改

良から石炭産業を支えるため

は発光ダイオード(LED)

の馬具や工具の改良、豊かな

農水産業を支えるための加工

機械など、必要に迫られ、誰

への参入促進。道内で多くと

れる農水産物の付加価値向上

に貢献するのが加工機だが、

「第一は食品加工機械分野

携し、よりよい加工機を供給

することにより、道内比率を

上げた。第二は東北・

北海道の連携促進。トヨタク

ーの工場を見学するための工場を視察)

商談会に国際補助金を活用して参加したのに合わせて、中止していた海外視察を再開。トヨタとコ

ラボ「建機の成都の海外視察」

法人大ニナックスの上

海外法人、昆山の自

動車部品工場などを見て回った。12年度は印度

で、9割程度が中小企業

行政とも連携し、北海道

モノづくりの振興につな

げる活動を積極的に展開

している。

会員数340社

モノづくりの振興につな

げる活動を積極的に展開

している。

北海道機械工業会 会長

田中義克氏

(トヨタ自動車北海道社長)

道内の景況をどう見てい

ますか。

「アベノミクス効果によ

り、よくなりつつあると思いま

す。自動車関連だけな

く、食関連や観光もよくな

っています。懸念は

円安に伴う原材料費や燃料費

の上昇です。モノづくりに欠

かせない電力については、安

定供給と料金の両面を危惧し

ています。工業会が現在

力を入れて取り組みを教えてく

ださい。

北海道のモノづくりの経営

基盤が弱いと言われる北海道

にあっては、開拓の初期から

今まで農機具の修理・改

良から石炭産業を支えるため

は発光ダイオード(LED)

の馬具や工具の改良、豊かな

農水産業を支えるための加工

機械など、必要に迫られ、誰

への参入促進。道内で多くと

れる農水産物の付加価値向上

に貢献するのが加工機だが、

「第一は食品加工機械分野

携し、よりよい加工機を供給

することにより、道内比率を

上げた。第二は東北・

北海道の連携促進。トヨタク

ーの工場を見学するための工場を視察)

商談会に国際補助金を活用して参加したのに合わせて、中止していた海外視察を再開。トヨタとコ

ラボ「建機の成都の海外視察」

法人大ニナックスの上

海外法人、昆山の自

動車部品工場などを見て回った。12年度は印度

で、9割程度が中小企業

行政とも連携し、北海道

モノづくりの振興につな

げる活動を積極的に展開

している。

会員数340社

モノづくりの振興につな

げる活動を積極的に展開

している。

北海道機械工業会 会長

田中義克氏

(トヨタ自動車北海道社長)

道内の景況をどう見てい

ますか。

「アベノミクス効果によ

り、よくなりつつあると思いま

す。自動車関連だけな

く、食関連や観光もよくな

っています。懸念は

円安に伴う原材料費や燃料費

の上昇です。モノづくりに欠

かせない電力については、安

定供給と料金の両面を危惧し

ています。工業会が現在

力を入れて取り組みを教えてく

ださい。

北海道のモノづくりの経営

基盤が弱いと言われる北海道

にあっては、開拓の初期から

今まで農機具の修理・改

良から石炭産業を支えるため

は発光ダイオード(LED)

の馬具や工具の改良、豊かな

農水産業を支えるための加工

機械など、必要に迫られ、誰

への参入促進。道内で多くと

れる農水産物の付加価値向上

に貢献するのが加工機だが、

「第一は食品加工機械分野

携し、よりよい加工機を供給

することにより、道内比率を

上げた。第二は東北・

北海道の連携促進。トヨタク

ーの工場を見学するための工場を視察)

商談会に国際補助金を活用して参加したのに合わせて、中止していた海外視察を再開。トヨタとコ

ラボ「建機の成都の海外視察」

法人大ニナックスの上

海外法人、昆山の自

動車部品工場などを見て回った。12年度は印度

で、9割程度が中小企業

行政とも連携し、北海道

モノづくりの振興につな

げる活動を積極的に展開

している。

会員数340社

モノづくりの振興につな

げる活動を積極的に展開

している。

北海道機械工業会 会長

田中義克氏

(ト